

⑨ 小学校(英語コース)専門教科問題の解答について (注意)

1. 解答はすべて、別紙のマークシートに記入すること。
2. マークシートは、電算処理するので、折り曲げたり、汚したりしないこと。また、マーク欄はもちろん、余白にも不要なことを書かないこと。
3. 記入は、HBまたはBの鉛筆を使って、ていねいに正しく行うこと。(マークシート右上の記入方法を参照) 消去は、プラスチック消しゴムで念入りに行うこと。
4. 名前の記入 名前を記入すること。
5. 教科名の記入 教科名に「小学校(英語コース)」と記入すること。
6. 受験番号の記入 受験番号欄に5けたの数で記入したのち、それをマークすること。
7. 解答の記入 ア. 小問の解答番号は1から73までの通し番号になっており、例えば、25番を

25

 のように表示してある。
イ. マークシートのマーク欄は、すべて1から0まで10通りあるが、各小問の選択肢は必ずしも10通りあるとは限らないので注意すること。
ウ. どの小問も、選択肢には①、②、③……の番号がついている。
エ. 各問いに対して一つずつマークすること。

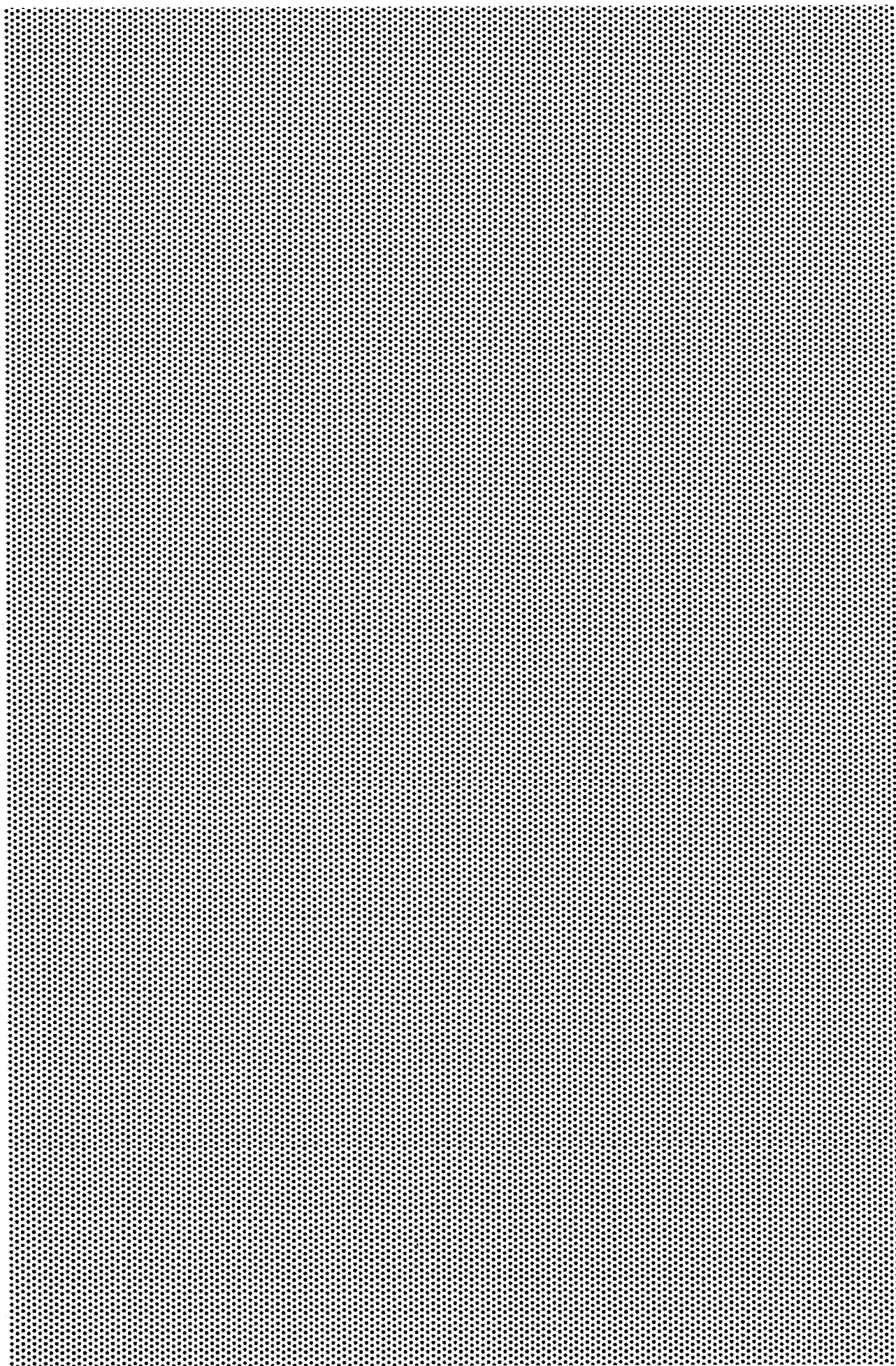
(マークシート記入例)

フリガナ	コウベタロウ	教科名	小学校(英語コース)
名前	神戸太郎		

数字で記入……

受験番号				
/	2	3	4	0
0	0	0	0	0
1	1	1	1	1
2	2	2	2	2
3	3	3	3	3
4	4	4	4	4
5	5	5	5	5
6	6	6	6	6
7	7	7	7	7
8	8	8	8	8
9	9	9	9	9

小問 番号	解答記入欄 1 - 25	小問 番号	解答記入欄 26 - 50	小問 番号	解答 51
1	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	26	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	51	0 0 0 0
2	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	27	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	52	0 0 0 0
3	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	28	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	53	0 0 0 0
4	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	29	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	54	0 0 0 0
5	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	30	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	55	0 0 0 0
6	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	31	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	56	0 0 0 0
7	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	32	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	57	0 0 0 0
8	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	33	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	58	0 0 0 0
9	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	34	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	59	0 0 0 0
10	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	35	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	60	0 0 0 0
11	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	36	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	61	0 0 0 0



【1】 次の問いに答えよ。

(1) 「小学校(中学校)学習指導要領解説 特別の教科 道徳編」(平成29年7月 文部科学省)における「第2章 道徳教育の目標」に関する記述のうち、内容が適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。なお、文中に「児童」とあるのは、中学校・特別支援学校中等部では「生徒」に読み替えなさい。

- ① 道徳教育は、学校や児童の実態などを踏まえ設定した目標を達成するために、道徳科はもとより、各教科、外国語活動(*中学校では各教科に含まれる)、総合的な学習の時間及び特別活動のそれぞれの特質に応じて行うことを基本として、あらゆる教育活動を通じて、適切に行われなくてはならない。
- ② 国語科において、国語で正確に理解したり適切に表現したりする資質・能力を育成する上で、日常生活(*中学校では「社会生活」)における人との関わりの中で伝え合う力を高めることは、学校の教育活動全体で道徳教育を進めていくための基盤となるものである。
- ③ 道徳教育の目標は学習指導要領第1章総則において、「道徳教育は、教育基本法及び学校教育法に定められた教育の根本精神に基づき、自己の(*中学校では「人間としての」)生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、善悪の基準を理解し、正しい行動をとるための基盤となる道徳性を養うことを目標とする」と、示している。
- ④ 多様な価値観の、時に対立がある場合を含めて、自立した個人として、また、国家・社会の形成者としてよりよく生きるために道徳的価値に向き合い、いかに生きるべきかを自ら考え続ける姿勢こそ道徳教育が求めるものである。
- ⑤ 道徳科が学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育の要としての役割を果たすことができるよう、計画的、発展的な指導を行うことが重要である。

- (2) 次の文は、「小学校（中学校）学習指導要領解説 特別の教科 道徳編」（平成29年7月 文部科学省）における「第5章 道徳科の評価」に関する記述の一部である。（ア）～（ウ）にあてはまる適切な語句の組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。なお、文中に「児童」とあるのは、中学校・特別支援学校中等部では「生徒」に読み替えなさい。

道徳性とは、人間としてよりよく生きようとする（ ア ）であり道徳的判断力、道徳的心情、道徳的实践意欲及び態度を諸様相とする（ イ ）である。このような道徳性が養われたか否かは、容易に判断できるものではない。

しかし、道徳性を養うことを学習活動として行う道徳科の指導では、その学習状況や成長の様子を適切に把握し評価することが求められる。児童の学習状況は指導によって変わる。道徳科における児童の学習状況の把握と評価については、教師が道徳科における指導と評価の考え方について明確にした（ ウ ）の作成が求められる。道徳性を養う道徳教育の要である道徳科の授業を改善していくことの重要性はここにある。

- | | | | | | | |
|---|---|-------|---|-------|---|------|
| ① | ア | 社会的特性 | イ | 倫理的資質 | ウ | 指導計画 |
| ② | ア | 社会的特性 | イ | 内面的資質 | ウ | 指導案 |
| ③ | ア | 社会的特性 | イ | 内面的資質 | ウ | 指導計画 |
| ④ | ア | 人格的特性 | イ | 倫理的資質 | ウ | 指導案 |
| ⑤ | ア | 人格的特性 | イ | 内面的資質 | ウ | 指導計画 |

- (3) 次の文は、「小学校（中学校）学習指導要領解説 特別の教科 道徳編」（平成29年7月 文部科学省）における「第3章 道徳科の内容」に関する記述の一部である。（ア）～（エ）にあてはまる適切な語句の組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

[小学校]

[家族愛、家庭生活の充実]

[第1学年及び第2学年]

父母、（ア）を敬愛し、進んで家の手伝いなどをして、家族の役に立つこと。

[第3学年及び第4学年]

父母、（ア）を敬愛し、家族みんなで協力し合って（イ）家庭をつくること。

[第5学年及び第6学年]

父母、（ア）を敬愛し、家族の（ウ）を求めて、進んで役に立つことをすること。

[中学校]

[家族愛、家庭生活の充実]

父母、（ア）を敬愛し、家族の一員としての（エ）をもって充実した家庭生活を築くこと。

- | | | | | | | | | |
|---|---|-----|---|-----|---|-----|---|----|
| ① | ア | 兄弟 | イ | 明るい | ウ | 幸せ | エ | 自覚 |
| ② | ア | 兄弟 | イ | 楽しい | ウ | 団らん | エ | 責任 |
| ③ | ア | 祖父母 | イ | 楽しい | ウ | 団らん | エ | 自覚 |
| ④ | ア | 祖父母 | イ | 楽しい | ウ | 幸せ | エ | 自覚 |
| ⑤ | ア | 祖父母 | イ | 明るい | ウ | 団らん | エ | 責任 |

【2】 次の問いに答えよ。

- (1) 次の文は、「小学校学習指導要領」(平成29年3月 文部科学省)の「第1章 総則 第4 児童の発達の支援」に関する事項の一部を示したものである。(ア)～(ウ)にあてはまる語句の適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

1 児童の発達を支える指導の充実

教育課程の編成及び実施に当たっては、次の事項に配慮するものとする。

- (1) 学習や生活の基盤として、教師と児童との信頼関係及び児童相互のよりよい人間関係を育てるため、日頃から(ア)の充実を図ること。また、主に集団の場面で必要な指導や援助を行うガイダンスと、個々の児童の多様な実態を踏まえ、一人一人が抱える課題に個別に対応した指導を行うカウンセリングの双方により、児童の発達を支援すること。

あわせて、小学校の低学年、中学年、高学年の学年の時期の特長を生かした指導の工夫を行うこと。

- (2) 児童が、自己の存在感を実感しながら、よりよい人間関係を形成し、有意義で充実した学校生活を送る中で、現在及び将来における(イ)を図っていくことができるよう、児童理解を深め、学習指導と関連付けながら、生徒指導の充実を図ること。

(中略)

- (4) 児童が、基礎的・基本的な知識及び技能の習得も含め、学習内容を確実に身に付けることができるよう、児童や学校の実態に応じ、個別学習やグループ別学習、繰り返し学習、学習内容の習熟の程度に応じた学習、児童の興味・関心等に応じた課題学習、補充的な学習や発展的な学習などの学習活動を取り入れることや、教師間の協力による指導体制を確保することなど、指導方法や指導体制の工夫改善により、(ウ)の充実を図ること。その際、第3の1の(3)に示す情報手段や教材・教具の活用を図ること。

- | | | |
|------------|----------|-------------|
| ① (ア) 学級経営 | (イ) 自己実現 | (ウ) 個に応じた指導 |
| ② (ア) 学習指導 | (イ) 自己実現 | (ウ) 少人数指導 |
| ③ (ア) 学級経営 | (イ) 自立 | (ウ) 少人数指導 |
| ④ (ア) 学習指導 | (イ) 自立 | (ウ) 少人数指導 |
| ⑤ (ア) 学級経営 | (イ) 自立 | (ウ) 個に応じた指導 |

- (2) 次の文は、「小学校学習指導要領」(平成29年3月 文部科学省)の「第2章 各教科 第2節 社会 第1 目標」に関する事項の一部を示したものである。(ア)～(ウ)にあてはまる語句の適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な(ア)としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 地域や我が国の国土の地理的環境、現代社会の仕組みや働き、地域や我が国の歴史や伝統と文化を通して社会生活について理解するとともに、様々な資料や調査活動を通して情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 社会的事象の特色や相互の関連、意味を(イ)に考えたり、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断したりする力、考えたことや選択・判断したことを適切に表現する力を養う。
- (3) 社会的事象について、よりよい社会を考え主体的に(ウ)しようとする態度を養うとともに、(イ)な思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚、我が国の国土と歴史に対する愛情、我が国の将来を担う国民としての自覚、世界の国々の人々と共に生きていくことの大切さについての自覚などを養う。

- | | | | |
|---|--------|---------|----------|
| ① | (ア) 公民 | (イ) 多面的 | (ウ) 問題解決 |
| ② | (ア) 市民 | (イ) 多角的 | (ウ) 社会参画 |
| ③ | (ア) 公民 | (イ) 多角的 | (ウ) 問題解決 |
| ④ | (ア) 市民 | (イ) 多面的 | (ウ) 社会参画 |
| ⑤ | (ア) 公民 | (イ) 多角的 | (ウ) 社会参画 |

(3) 次の文は、「小学校学習指導要領」(平成29年3月 文部科学省)の「第2章 各教科 第2節 社会 第2 各学年の目標及び内容」に関する事項の一部を示したものである。第5学年の内容として適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 我が国の食料生産は、自然条件を生かして営まれていることや、国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることを理解すること。
- ② 我が国と経済や文化などの面でつながりが深い国の人々の生活は、多様であることを理解するとともに、スポーツや文化などを通して他国と交流し、異なる文化や習慣を尊重し合うことが大切であることを理解すること。
- ③ 世界における我が国の国土の位置、国土の構成、領土の範囲などを大まかに理解すること。
- ④ 放送、新聞などの産業は、国民生活に大きな影響を及ぼしていることを理解すること。
- ⑤ 自然災害は国土の自然条件などに関連して発生していることや、自然災害から国土を保全し国民生活を守るために国や県などが様々な対策や事業を進めていることを理解すること。

【3】 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

著作権保護の
観点から掲載
いたしません。

(一) 傍線部アの「タイ」と同じ漢字を使う熟語を①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 合図があるまでタイキする
- ② 文明がタイカする
- ③ 部下をタイドウする
- ④ タイコウシャのライトがまぶしい
- ⑤ 喜びをおどりでタイゲンする

7

(二) 文中の(イ)、(ウ)にあてはまる適切な語句の組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① (イ) なぜなら (ウ) しかし
- ② (イ) ところが (ウ) つまり
- ③ (イ) 例えば (ウ) しかし
- ④ (イ) そして (ウ) なぜなら
- ⑤ (イ) 例えば (ウ) つまり

8

(三) (I)～(V)のいずれかに次の一文が入る。最も適当なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

一つ新しい単語を覚えると、その単語は、子どもがすでに持っている他の単語と関係づけられます。

- ① (I)
- ② (II)
- ③ (III)
- ④ (IV)
- ⑤ (V)

9

(四) 本文で述べられている内容について、最も適当なものを①～⑤の中から一つ選び、番号で答えよ。

① 子どもが新しい単語を覚える際には、まず、その単語が「含む―含まれる」というタテの関係にあるかどうかを判断して、その後に例外としてヨコの関係があるかを確かめるようにというきまりがある。

② 2歳ごろまで、子どもは新しいモノの名前を「形」という一つの手がかりのみで判断して、新しい単語と既に知っている単語の関係を決定する。

③ 子どもが新しい知識と既に知っている知識の関係を構築する過程を通して、知識は深く心に刻み込まれる。

④ 子どもが新しい単語を覚える際には、まず「イヌ」と「ネコ」のような互いに対立するヨコの関係を理解することから始めて、その後に「イヌ」と「ブードル」のようなタテの関係へと移行していく。

⑤ 新しい単語を覚えることで、既に知っている単語の意味が変化するのは、2歳ごろでは分ならず、実験で行ってみたが、確かなものは得られなかった。

10

(五) 筆者による説明の仕方の工夫として最も適当なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① 問いと答えの関係を用いながら、筆者の経験を事例として挙げて述べており、専門用語を用いることなく、比喩表現のみで説明を補っている。

② 水菜のように具体的な事例から始め、語彙の関連づけを扱って一般化を行った後に、検証するためのヘクの実験の詳細を述べて帰納的な論理展開をとっている。

③ タテの関係とヨコの関係を対立的に示しながら、読者が考えやすいように提示しており、それぞれの関係性がどのように子どもに認識されるかを、一つの事例を用いて解説している。

④ 筆者の見聞を事例として、子どもの内面的な感情に焦点を当てながら常体表現を用いて記述しており、読者の共感を優先して述べている。

⑤ 双括型の構成を用いており、まず語彙の自己分析能力について結論を述べ、次にその歴史的な背景を概観しつつ、現代における課題へと論を展開している。

11

【4】 次の問いに答えよ。

(一) 次の漢字のうち、「校」と同じ成り立ち（形声文字）でできているものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 清 ② 岩 ③ 車 ④ 刃 ⑤ 上

12

(二) 次に示す漢字と、同じ部首の漢字を①～⑤から選び、番号で答えよ。

次

- ① 冷 ② 凍 ③ 凄 ④ 歌 ⑤ 吹

13

(三) 次の意味に合うことわざを①～⑤から選び、番号で答えよ。

意味…他人のために忙しく、自分のことには手が回らないこと

- ① 怠け者の節句働き
② 濡れ手で粟
③ 瓢箪から駒が出る
④ 下手の道具立て
⑤ 紺屋の白袴

14

(四) 次に示すのは、慣用句とその意味である。最も適切な意味を①～⑤から選び、番号で答えよ。

青菜に塩

- ① 自分の立場がなくなる
② 急に元気がなくなり落ち込んでいる様子
③ 長い間かかって腕をみがく
④ 自分とは関係ないという様子
⑤ ものがだいたい完成すること

15

【5】 次の問いに答えよ。

(一) 次のうち、作品と作者の組合せとして適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 『高瀬舟』 — 森鷗外
- ② 『三四郎』 — 夏目漱石
- ③ 『鼻』 — 芥川龍之介
- ④ 『雪国』 — 谷崎潤一郎
- ⑤ 『暗夜行路』 — 志賀直哉

16

(二) 次に示す句の中で用いられている修辞として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

山里は 冬ぞさびしさ まさりける 人目も草も かれぬと思へば

- ① 枕詞
- ② 歌枕
- ③ 掛詞
- ④ 序詞
- ⑤ 体言止め

17

(三) 次の漢詩は、杜甫の「絶句」である。傍線部の意味として最も適当なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

絶句 杜甫

江碧鳥逾白
山青花欲然
今春看又過
何日是帰年

- ① 過ぎ去ろうとしている今年の春の様子を、目を凝らしてよく見ている。
- ② 今年の春もみるみるうちにまた過ぎてしまう。
- ③ 厳しい冬が終わり、やっとたどり着いた今年の春の陽気を満喫している。
- ④ 来年の春には、今年以上に美しい景色が見られるだろうと期待する。
- ⑤ 昨年と同じように、今年も春の美しい景色を見ることができた。

18

【6】 次の問いに答えよ。

真田さんのクラスでは、資料から分かったことを友達にスピーチで発表する学習を行っている。真田さんは、言葉の意味の理解が時代によって変化していることを新聞を読んで知り、「言葉の意味の変化」をテーマにすることにした。そこで、言葉の意味の変化について詳しく知るために、インターネットを利用して、参考となる資料を集めた。

資料 1

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

資料 2

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

資料 1、2 およびこの後の資料 3、(四) の①～⑤の資料はすべて、「令和 6 年度「国語に関する世論調査」の結果の概要」(令和 7 年 9 月 文化庁) から引用。

(一) 資料 1 および資料 2 は、「役不足」と「付かぬ事」について、本来の意味とされてきたもの(イ)と、それとは異なる意味(ア)を選択した人の割合を年齢別に示している。この 2 つの資料から読み取れることとして、最も適当なものを①～⑤から一つ選び、番号で答えよ。

- ① 「付かぬ事」について、本来の意味とされてきたもの(イ)を選択した割合は、全年齢層で、それとは異なる意味(ア)を選択した割合の約 2 倍以上となっている。
- ② 「役不足」について、十代から四十代の若年層は、本来の意味とされてきたもの(イ)よりも、それとは異なる意味(ア)を選択する傾向にあるが、五十代以上ではその傾向が見られない。
- ③ 本来の意味とされてきたもの(イ)の割合は、年齢が上がるにつれて増加する傾向にあるが、「役不足」の(イ)の増加傾向の方が「付かぬ事」の(イ)の増加傾向よりも顕著である。
- ④ 二十代と七十歳以上で、(ア)と(イ)の選択割合の差はそれぞれ「付かぬ事」では、二十ポイント以上あるのに対し、「役不足」では、二十ポイント以下にとどまっている。
- ⑤ 「付かぬ事」「役不足」のどちらも、(ア)と(イ)の両方を選択する人の割合は、年齢が上がるにつれて増加している。

次に示すのは、先の資料を参考に、資料3を用いて、真田さんがまとめたスピーチ原稿の一部である。それを踏まえ、後の問いに答えよ。

【スピーチ原稿の一部】

資料3をご覧ください。これは、同じ「役不足」という言葉の意味に対する理解が、時代を追ってどのように変化してきたかを示した表です。ここでは、「(イ) 本人の力量に対して役目が軽すぎる」とを本来の意味として「役不足」を回答した人の割合を見てみます。平成十四(2002)年度の調査では、本来の意味とされてきた「力量に対して役目が軽すぎる」ととらえている人の割合は27.6%でしたが、その十年後の平成二十四(2012)年度には41.6%へと増加していることがわかります。令和六(2024)年度には45.1%とさらに増加したものの、それでも半数には届いていません。注目すべきは「(ア) 本人の力量に対して役目が重すぎる」と、つまり「力不足」という意味で捉えている人の割合が、平成十四(2002)年度の62.8%から、平成十八(2006)年度には50.3%と減少している点です。令和六(2024)年度には、さらに減少し、48.9%となっています。このことから、

A

言葉は、話し手と聞き手の間で共有される「約束事」ですが、時代を経てその約束事自体が劇的に変化することもあります。大切なのは、単にどちらが正しいかを決めることではありません。本来の意味を知った上で、「今、目の前の相手と自分の間で、言葉が同じ意味で共有されているか」に意識的であることです。言葉の変化を否定するのではなく、その変化が生む「ズレ」の可能性を想像することこそが、誤解や混乱を防ぎ、より豊かなコミュニケーションにつながるのではないのでしょうか。

資料3

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

(二) スピーチ原稿の空欄 A に当てはまる内容として最も適当なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 「役不足」は、「力不足」という意味で使われていた「本来の意味とされてきたものとは異なる理解」が「慣用」と変化してきたといえるでしょう。
- ② 「役不足」の本来の意味とされてきた「力量に対して役目が軽すぎる」という理解は、平成14年から一貫して減少し続けているといえるでしょう。
- ③ 「役不足」を「力不足」と捉えていた人が減り、本来の意味とされてきた「力量に対して役目が軽すぎる」と捉える人が増えてきているといえるでしょう。
- ④ 「役不足」の本来の意味とされてきた意味で捉えている人と、それとは異なる意味で捉えている人の割合の差は、平成14年以降、一貫して拡大し続けているといえるでしょう。
- ⑤ 「役不足」を「力量に対して役目が軽すぎる」という意味で捉える人と「力量に対して役目が重すぎる」という意味で捉える人の割合は、令和6年に逆転したといえるでしょう。

20

(三) 資料は、スピーチの裏付けとして、どんな役割を果たしているか。最も適当なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 「付かぬ事」や「役不足」の言葉の意味を再確認し、言葉の使い方の正しさや誤りを断定するための規範を示す役割。
- ② 時代や世代によって言葉の意味の捉え方には違いがあることが客観的な数字で表されており、スピーチの主張の裏付けとする役割。
- ③ 過去の調査結果との比較によって、言葉の使用頻度や知名度を検証しており、言葉を正しく使用することの必要性を訴える情報提供の役割。
- ④ 世代間の語彙力や言語能力の優劣を明確にしておき、世代間のコミュニケーションが成立しにくい状況に警鐘を鳴らす役割。
- ⑤ 世代別に最も意味のズレが大きいものを特定することによって、今後の言葉の意味を再定義するための根拠を示す役割。

21

(四) 真田さんは、発表スピーチの説得力をより高めるために、資料をもう一つ追加することにした。

真田さん

「ほくは、『大切なことは、本来の意味を知った上で、目の前の人と自分の間で言葉が同じ意味で共有されているかを意識すること』を伝えたい。だから、自分が本来の意味を知っていても、目の前の相手と自分との間で言葉が同じ意味で共有されない可能性が高いことがわかる資料を加えたいな。」

真田さんが追加する資料として最も適当なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

22

①

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

②

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

③

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

④

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

⑤

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

【7】 次の問いに答えよ。

(1) 次の a～d のデータは、兵庫県、茨城県、静岡県、福岡県についてのものである。これらのうち、兵庫県と静岡県にあてはまるものの適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

	兵庫県	静岡県
①	a	c
②	d	b
③	b	d
④	c	b
⑤	d	c

23

(2) 次の資料は、ドイツ・フランス・イタリアの農業に関するものである。ドイツに該当する、表中A～Cと文X～Zの適切な組合せを①～⑥から選び、番号で答えよ。

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

X 「EUの穀倉」ともよばれ、農産物を世界に輸出している。

Y 夏でも気温が高くならない気候で、畑作と畜産業を組み合わせた混合農業をしている。

Z 夏に乾燥し冬に降水がある気候で、地中海式農業で農産物を生産している。

① A-X ② B-Y ③ C-Z ④ A-Y ⑤ B-Z ⑥ C-X

24

- (3) 明治期に起こった出来事を①～⑤から3件選び、年表中の(ア)～(ウ)に年代順に並べたときに、(イ)にあたる事柄として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

年	出来事
1868	五箇条のご誓文を出す。 (ア) (イ) (ウ)
1889	大日本帝国憲法を發布する。

- ① 日米修好通商条約を結ぶ
- ② 内閣制度ができる
- ③ 廃藩置県を行う
- ④ 条約を改正し、治外法権を撤廃させる
- ⑤ 西南戦争が起こる

25

- (4) 次の文は、中国の隋・唐と、日本とのかかわりについての記述である。a～eのうち適切でない内容の文の数を①～⑤から選び、番号で答えよ。

- a 日本では、厩戸皇子が小野妹子を遣隋使として隋に派遣した。随行者の中には当地の制度や仏教を学び、日本に伝えたものもいた。
- b 唐は、新羅とともに百済を滅ぼすと、朝鮮半島に兵を送ってきた日本軍を白村江で撃退しつつ、九州北部にも進出して戦った。
- c 遣唐使が中国から持ち帰ったアジアの楽器や家具、食器などが、東大寺の正倉院に天智天皇のゆかりの品として伝わっている。
- d 鑑真が日本に招かれ唐から渡来し、日本に正式な戒律を授けたり、唐招提寺を開いたりした。
- e 9世紀後半に唐の勢力が衰え、菅原道真による遣唐使廃止の提案が認められると、日本では貴族の生活や好みに合わせた工夫がなされたことで、独自の文化が生まれた。

- ① 1個 ② 2個 ③ 3個 ④ 4個 ⑤ 5個

26

- (5) 次の文は、日本の司法に関するものである。文中の(ア)～(ウ)にあてはまる語句の適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

日本では、「裁判を受ける権利」を基本的人権の1つとして保障しています。裁判所は最高裁判所と下級裁判所から成っています。裁判では、三審制が採られています。より公正で慎重な裁判を行うためです。第一審の判決に不服であれば上級の裁判所へ(ア)をし、第二審を受けます。刑事事件では(イ)が罰した方がよいと判断した場合に起訴し、裁判が始まります。少年事件の場合は(ウ)から始められます。

- ① (ア) 上告 (イ) 警察官 (ウ) 家庭裁判所
- ② (ア) 上告 (イ) 検察官 (ウ) 簡易裁判所
- ③ (ア) 控訴 (イ) 検察官 (ウ) 家庭裁判所
- ④ (ア) 控訴 (イ) 警察官 (ウ) 簡易裁判所
- ⑤ (ア) 上告 (イ) 検察官 (ウ) 家庭裁判所

(6) 次のア～ウの文は、資料1～3を根拠に児童が考えた文章である。どの資料を根拠にしたのか、ア～ウの資料の組合せとして最も適切なものを①～⑥から選び、番号で答えよ。

- ア 商品を生産者から直接仕入れたり、一括して仕入れたりして流通の合理化を図っている。
 イ 宅配便などで荷物を届けてもらう機会が増えたため、運輸業の宅配件数が増えている。
 ウ 近年、情報通信技術の発達により通信販売の販売額は大幅に増加している。

	ア	イ	ウ
① 資料	1	2	3
② 資料	1	3	2
③ 資料	2	1	3
④ 資料	2	3	1
⑤ 資料	3	1	2
⑥ 資料	3	2	1

28

資料1

流通の合理化

合理化する前(一般的な流通)

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

合理化後

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

資料2

店舗の種類別の販売額の推移

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

資料3

宅配便等の輸送量(万個)

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

(7) 次の文は、情報の送受信の取り組みに関するものである。a～eのうち適切でないものの組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- a テレビ局の情報発信は、取材、編集、アナウンスの分業で成り立っており、それぞれが誤った情報や偏った情報がないように留意しながら作業を進めている。
- b テレビ局からの情報発信によって私たちが大きな影響を受けることはないが、インターネットは誤った情報を正す者がいないため留意しなくてはならない。
- c 新聞は、幅広い情報を提供し、信頼性が高いという特長がある。しかし、インターネットと比べると、情報の即時性では劣っている。
- d フェイクニュースに対するファクトチェックを行う際、家庭に広く普及していて情報確認がしっかりされているテレビの情報だけ用いればよい。
- e インターネットの利用で生じる問題は私たちの生活と大きく関わっており、フィッシングサイトでの情報漏洩、サイバー攻撃、誹謗中傷など多岐にわたり、犯罪件数も増え続けているため、巻き込まれないように関心と知識をもたねばならない。

① aとc ② bとd ③ cとe ④ aとd ⑤ bとe

【8】 次の問いに答えよ。

(1) 次の空欄にあてはまる適切なものをそれぞれ①～⑤から選び、番号で答えよ。

(i) $(-2)^2 \div 2 \times \frac{2}{3} \times \frac{3}{2} - 0.75 =$ 30

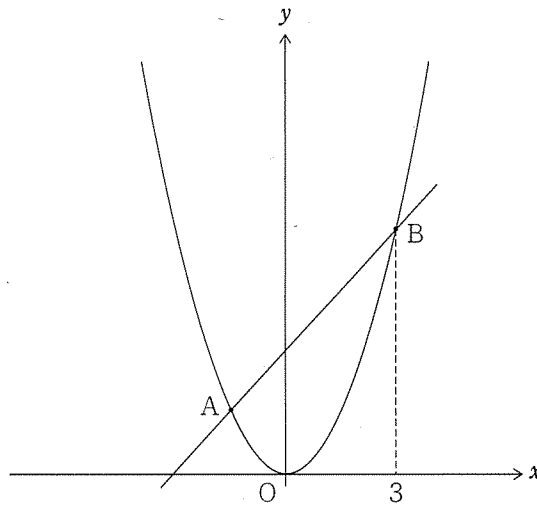
① $-\frac{11}{4}$ ② $-\frac{9}{4}$ ③ $\frac{1}{4}$ ④ $\frac{5}{4}$ ⑤ $\frac{3}{2}$

(ii) Aさんは3日ごと、Bさんは4日ごと、Cさんは6日ごとに同じ図書館に通っている。6月15日(月曜日)に3人全員が同じ図書館に行ったとき、次に3人全員が同じ日に、かつ、月曜日に同じ図書館に行くのは、31 である。

注：3日ごとに行くとは、例えば、6月15日の次に行く日が6月18日であることを意味しているとしています。

① 7月20日 ② 8月2日 ③ 9月7日 ④ 10月25日 ⑤ 11月30日

(2) 下図のように、放物線 $y = ax^2$ と直線 $y = 3x + 9$ が点A、Bで交わっている。点Bの x 座標が3で、原点をOとすると、 $\triangle AOB$ の面積は 32 である。適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。



① $\frac{27}{8}$ ② $\frac{27}{4}$ ③ $\frac{81}{4}$ ④ $\frac{81}{2}$ ⑤ $\frac{405}{8}$

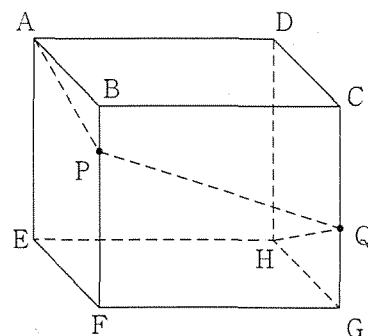
- (3) 図のような直方体 $ABCD-EFGH$ があり、 $AB = 3\text{ cm}$ 、 $AD = 6\text{ cm}$ 、 $AE = 5\text{ cm}$ である。直方体の辺 BF 上に点 P を、辺 CG 上に点 Q をとり、 $AH = AP + PQ + QH$ とする。 AH の長さが最小となるときの、次の問いについて、それぞれ適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

(i) AH の長さは、33 である。

- ① $\sqrt{70}\text{ cm}$ ② 10 cm ③ 13 cm ④ $14\sqrt{2}\text{ cm}$
 ⑤ 20 cm

(ii) PQ の長さは、34 である。

- ① $\frac{\sqrt{70}}{2}\text{ cm}$ ② $\frac{13}{2}\text{ cm}$ ③ $7\sqrt{2}\text{ cm}$ ④ 10 cm
 ⑤ 13 cm



- (4) ある図書館では図書館の利用状況を把握するために、図書館の利用者が来館した時刻を記録している。次の表は、ある週の水曜日の利用者数と土曜日の利用者数を時間帯別にまとめた度数分布表である。例えば、9：30～10：00は、9時30分を過ぎて10時になるまでに、水曜日に来館した人が60人で、土曜日は250人であったことを示している。このとき、次の問いについて、それぞれ適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

来館時刻	水曜日利用者数 (人)	土曜日利用者数 (人)
9：00～9：30	50	140
9：30～10：00	60	250
10：00～10：30	70	170
10：30～11：00	130	160
11：00～11：30	250	100
11：30～12：00	40	80
合計	600	900

- (i) 次の①～⑤のうち、この度数分布表からわかることは 35 である。

- ① 水曜日利用者と土曜日利用者が来館した時刻をそれぞれ早い方から順に並べたとき、中央にある時刻を含む階級は同じである。
- ② 9：00～10：00の利用者数の割合は水曜日の方が高い。
- ③ 水曜日と土曜日では、土曜日のほうが早い時間帯に来館する人が多い。
- ④ 水曜日利用者数と土曜日利用者数が最も多い階級は同じである。
- ⑤ 水曜日の1時間当たりの利用者数と土曜日の1時間当たりの利用者数を比べると土曜日の方が120人多い。

- (ii) 土曜日の12：00～13：00の利用者を含めた1時間当たりの利用者数は、土曜日の9：00～12：00の1時間当たりの利用者数より、8人多かった。土曜日の12：00～13：00の利用者数は 36 である。

- ① 208人 ② 232人 ③ 308人 ④ 332人 ⑤ 334人

- (5) クラスのみんなが図工の時間に描いたポスターを学習発表会で掲示するため、みおさんたちは、ポスターの貼り方について話し合っている。このとき、次の問いについて、それぞれ適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

(みおさん)

クラスの人数は24人だから、横に6枚並べて貼ると、ちょうど4段で、みんなのポスターを貼ることができます。ポスターとポスターの間を2cmあけて貼ると、貼ったポスターの左端から右端までの長さは何cmになるか考えました。

- (i) ポスターの横の長さは55cm、縦の長さは40cmである。6枚のポスターを横向きに貼ったときの横の長さについて、みおさんとりんさんは次のように考えて、式に表した。

(みおさんの考え)

間のはポスターの枚数より1つ少なくなるので、6枚のポスターを、間をあけずに貼ったときの長さに、全部の間の長さを加えて求めることにしました。

(りんさんの考え)

ポスターの横の長さに2cmを加えた長さをもとに求めた1枚目から5枚目までの長さに、6枚目のポスターの横の長さを加えて求めることにしました。

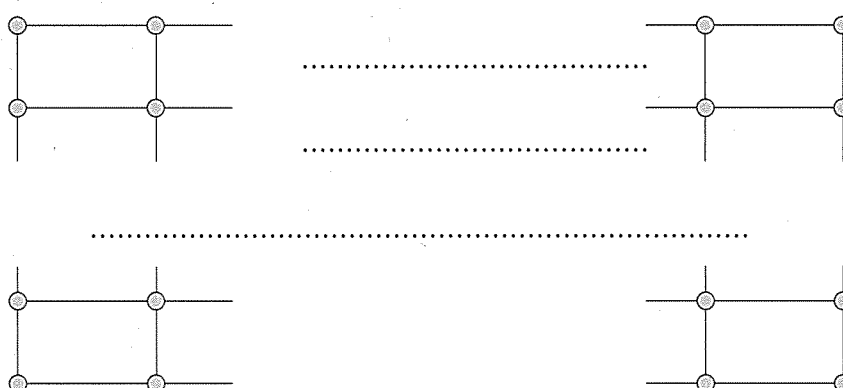
みおさんの考えを表した式は 37 で、りんさんの考えを表した式は、 38 である。

- ① $(55+2) \times 3 \times 2 - 2 \times 1$
- ② $(55+2) \times 5 + 55$
- ③ $(55+2) \times 6 - 2$
- ④ $(55+2+2) \times 6 - 2 \times (6+1)$
- ⑤ $55 \times 6 + 2 \times (6-1)$

(みおさん)

ポスターとポスターの間を2cmあけて貼ると、掲示板に入らないことがわかりました。だから、間を開けずに、シールを貼って掲示することになります。

(ii) 下の図のようにポスターの四隅をシールでとめ、2枚のポスターが隣り合うときは2枚のポスターを1枚のシールでとめることにする。24枚のポスターを横に6枚ずつ、縦に4段貼るために必要なシールは 39 枚である。



- ① 28 ② 30 ③ 32 ④ 35 ⑤ 40

(みおさん)

全部同じ色で貼れるほどシールがありません。色々な色のシールがあるので、2色のシールを使って、例えば、左端は白色シール、次は黒色シール、次は白色シール・・・と、交互に異なる色のシールを使ってポスターを貼ることにしてはどうでしょうか。

(iii) 24枚のポスターを横に6枚ずつ、縦に4段貼ることにし、4段とも、左端は白色シール、次は黒色シール、次は白色シール・・・と、交互に異なる色のシールを使ってポスターを貼るために必要な白色のシールは 40 枚である。

- ① 14 ② 15 ③ 16 ④ 18 ⑤ 20

【9】 次の問いに答えよ。

- (1) 摩擦のある平面で、質量300 g の物体をゆっくりと引いて10m移動させた。物体を引いているとき、ばねばかりは常に400 g を示していた。そのときの仕事量について適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。ただし、100 g の物体にはたらく重力の大きさを1.0Nとする。

① 4J ② 40J ③ 400J ④ 4000J ⑤ 7000J

41

- (2) Aさんの学級では、「振り子が1往復する時間は何によって変わるのだろうか」という問題を解決したいと考えた。Aさんはおもりの重さによって1往復する時間が変わると考え、Bさんは振れ幅によって変わると考えた。AさんBさんはそれぞれア～オのどの組合せで実験を行えばよいか。適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

	ア	イ	ウ	エ	オ
おもりの重さ	10g	20g	30g	30g	20g
振り子の長さ	30cm	30cm	30cm	30cm	30cm
振れ幅	30°	15°	30°	15°	30°

- | | | |
|---|-----|-----|
| | Aさん | Bさん |
| ① | アとイ | エとオ |
| ② | アとウ | ウとエ |
| ③ | アとエ | アとウ |
| ④ | アとオ | イとウ |
| ⑤ | イとウ | イとエ |

42

- (3) Cさんは、5種類の水溶液（食塩水、うすい塩酸、うすいアンモニア水、炭酸水、石灰水）の入った試験管ア～オについて、どの試験管にどの水溶液が入っているかを調べたいと考え、3つの方法で調べ、その結果を下の表にまとめた。ア～オの試験管に入っている水溶液の適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

試験管	ア	イ	ウ	エ	オ
におい	つんとしたにおい	つんとしたにおい	なし	なし	なし
蒸発させたとき	何も残らなかった	何も残らなかった	何も残らなかった	白いものが残った	白いものが残った
BTB溶液の変化	青色	黄色	黄色	青色	緑色

- ① ア うすいアンモニア水 イ うすい塩酸 ウ 食塩水 エ 石灰水 オ 炭酸水
 ② ア うすい塩酸 イ うすいアンモニア水 ウ 炭酸水 エ 石灰水 オ 食塩水
 ③ ア うすい塩酸 イ うすいアンモニア水 ウ 食塩水 エ 石灰水 オ 炭酸水
 ④ ア うすいアンモニア水 イ うすい塩酸 ウ 炭酸水 エ 石灰水 オ 食塩水
 ⑤ ア うすいアンモニア水 イ うすい塩酸 ウ 炭酸水 エ 食塩水 オ 石灰水

43

- (4) 次の文は、水を電気分解したときのようにその変化を示す化学反応式について説明したものである。
 (ア)～(ウ)にあてはまる語句の適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

水に電流を流して電気分解したとき、陽極に（ア）、陰極に（イ）が発生する。
 またそのときの化学反応式は（ウ）になる。

- ① (ア) 酸素 (イ) 水素 (ウ) $\text{H}_2\text{O} \rightarrow \text{H}_2 + \text{O}$
 ② (ア) 水素 (イ) 酸素 (ウ) $2\text{H}_2\text{O} \rightarrow 2\text{H}_2 + \text{O}_2$
 ③ (ア) 酸素 (イ) 水素 (ウ) $\text{H}_2\text{O} \rightarrow \text{H}_2 + \text{O}_2$
 ④ (ア) 水素 (イ) 酸素 (ウ) $\text{H}_2\text{O} \rightarrow \text{H}_2 + \text{O}_2$
 ⑤ (ア) 酸素 (イ) 水素 (ウ) $2\text{H}_2\text{O} \rightarrow 2\text{H}_2 + \text{O}_2$

44

(5) Dさんの学級では「昆虫のからだのつくりはどのようなになっているのだろうか」という問題を解決しようと、身近な昆虫について、1. からだの分かれ方、2. あしがからだのどの部分にあるかに注目して観察し、記録している。問題を解決する記録として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

①

著作権保護の
観点から掲載
いたしません。

②

著作権保護の
観点から掲載
いたしません。

③

著作権保護の
観点から掲載
いたしません。

④

著作権保護の
観点から掲載
いたしません。

⑤

著作権保護の
観点から掲載
いたしません。

45

(6) 下の図は、ヒトの消化器官を表したものである。説明1、2が示す器官の適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

説明1：壁にたくさんのひだがあり、消化されてできたブドウ糖やアミノ酸などをひだの毛細血管から取り入れられる。

説明2：アミノ酸の一部はたんぱく質に変えられる。また、ブドウ糖の一部はグリコーゲンに変えられて蓄えられる。

説明1 説明2

- | | | |
|---|---|---|
| ① | オ | ア |
| ② | オ | ウ |
| ③ | エ | イ |
| ④ | エ | ウ |
| ⑤ | エ | ア |

著作権保護の
観点から掲載
いたしません。

46

- (7) 次の文は、月が見えた時の方角についてまとめたものである。(ア)～(ウ)にあてはまる語句の適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

・日の入りの頃、満月を見た。このときの月の方位は (ア) である。
 ・日の出の頃、下弦の月を見た。このときの月の方位は (イ) である。
 ・深夜の0時から1時頃、上弦の月を見た。このときの月の方位は (ウ) である。

- ① (ア) 西 (イ) 東 (ウ) 南
 ② (ア) 東 (イ) 南 (ウ) 西
 ③ (ア) 東 (イ) 南 (ウ) 東
 ④ (ア) 東 (イ) 西 (ウ) 南
 ⑤ (ア) 西 (イ) 南 (ウ) 東

47

- (8) 次の表は、それぞれの気温に対する飽和水蒸気量を示したものである。この表をもとに、後の文の(ア)～(イ)にあてはまる数値の適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

気温 (°C)	-5	0	5	10	15	20	25	30	35
飽和水蒸気量 (g/m ³)	3.4	4.8	6.8	9.4	12.8	17.3	23.1	30.4	39.6

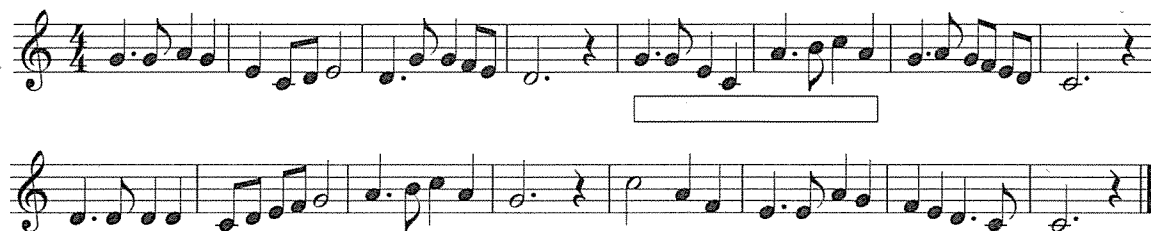
気温30°Cで、湿度が70.0%の空気1m³を25°Cまで冷やした。この冷やした空気の湿度は約 (ア) %である。さらに、この空気を10°Cまで冷やすと含みきれない水蒸気が水滴となって出てきた。このとき、出てきた水滴の質量は約 (イ) gである。

- ① (ア) 73 (イ) 9.4
 ② (ア) 73 (イ) 13.7
 ③ (ア) 92 (イ) 9.4
 ④ (ア) 92 (イ) 11.9
 ⑤ (ア) 92 (イ) 21.0

48

【10】 次の問いに答えよ。

(1) 次の楽譜について (ア) ～ (オ) の問いに答えよ。



(ア) この曲の曲名を①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① ふじ山 ② かたつむり ③ 虫のこえ ④ ふるさと ⑤ 春がきた

49

(イ) (第5～6小節)に入る1番の歌詞を①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① かみなりさまを ② からだにゆきの ③ かすみのすそを
④ しほうのやまを ⑤ あおぞららく

50

(ウ) この曲で指導しない「音楽を形づくっている要素」を①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 音色 ② 旋律 ③ 音楽の縦と横との関係 ④ フレーズ ⑤ 強弱

51

(2) 次の楽譜で4拍にならない小節を①～⑤から選び、番号で答えよ。



52

(3) 器楽の指導に関する (ア)、(イ) の問いに答えよ。

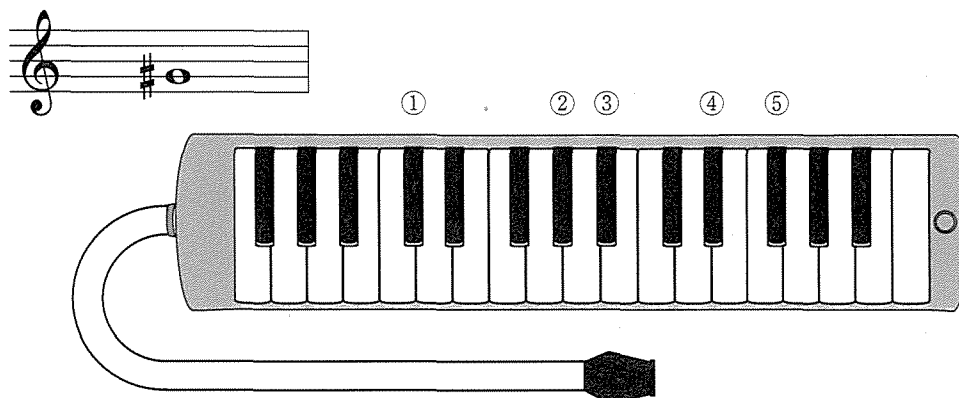
(ア) 写真で演奏している曲は「春の海」(宮城道雄 作曲) である。この演奏で使われている箏の弦の本数を①～⑤から選び、番号で答えよ。

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

① 9本 ② 10本 ③ 11本 ④ 12本 ⑤ 13本

53

(イ) 次の音が出る鍵盤を①～⑤から選び、番号で答えよ。



54

【11】 次の問いに答えよ。

次の文章は、「小学校学習指導要領解説 図画工作編」（平成29年7月 文部科学省）における「第3章 各学年の目標及び内容 第1節 第1学年及び第2学年の目標と内容」に関する記述の一部である。（ア）～（エ）にあてはまる適切な語句をそれぞれ①～⑤から選び、番号で答えよ。

2 内 容

A 表 現

(1) 表現の活動を通して、発想や構想に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 造形遊びをする活動を通して、身近な自然物や人工の材料の形や色などを基に（ア）を思い付くことや、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考えること。

イ 絵や立体、工作に表す活動を通して、（イ）こと、想像したことから、表したいことを見付けることや、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えること。

B 鑑 賞

(1) 鑑賞の活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 身の回りの作品などを鑑賞する活動を通して、自分たちの作品や（ウ）などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げること。

〔共通事項〕

(1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 自分の感覚や行為を通して、形や色などに気付くこと。

イ 形や色などを基に、自分の（エ）をもつこと。

- (ア) ① 創造的な作品 ② 造形的な活動 ③ 楽しい遊び方 ④ 新しい表し方
⑤ 表現の主題

55

- (イ) ① 見た ② 考えた ③ 経験した ④ 感じた
⑤ 思い付いた

56

- (ウ) ① 身近な美術作品 ② 製作の過程 ③ 生活の中の造形 ④ 親しみのある美術作品
⑤ 身近な材料

57

- (エ) ① イメージ ② 主題 ③ 考え ④ 感想
⑤ 好み

58

【12】 次の問いに答えよ。

- (1) 次の文章は、「小学校学習指導要領解説 体育編」(平成29年7月 文部科学省)における「第3章 指導計画の作成と内容の取扱い 1 指導計画の作成 (6) 障害のある児童などについて (以下、略)」に関する記述の一部である。(ア)にあてはまる適切な語句を①～⑤から選び、番号で答えよ。

運動領域の指導に当たっては、当該児童の運動(遊び)の行い方を工夫するとともに、活動の場や用具、補助の仕方に配慮するなど、困難さに応じた手立てを講じることが大切である。また、保健領域においても、新たに示された不安や悩みへの対処やけがの手当などの技能の実技指導については運動領域の指導と同様の配慮をすることが大切である。

その際、体育科の目標や内容の趣旨、学習活動のねらいを踏まえ、(ア)を安易に行うことがないよう留意するとともに、児童の学習負担や心理面にも配慮する必要がある。

- ① 学習内容の変更や学習活動の代替
- ② 担当する教師の変更や代替
- ③ 指導や支援の方法の変更
- ④ 教材・教具などの変更
- ⑤ 学習のペアやグループの変更

59

- (2) 次の文章は、「小学校学習指導要領解説 体育編」(平成29年7月 文部科学省)における「第2章 体育科の目標及び内容 第2節 各学年の目標及び内容 [第3学年及び第4学年] 2 内容 F 表現運動 (1) 知識及び技能 イ リズムダンス」に関する記述の一部である。(ア)～(ウ)にあてはまる語句の適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

リズムダンスでは、その行い方を知るとともに、軽快なロックやサンバなどの(ア)を捉え、リズムに乗って弾んで踊ったり、友達と関わり合ったりして(イ)に踊ること。

軽快なリズムに乗って全身で踊るとは、スキップで弾んで踊れる軽快なリズムの曲を取り上げ、ロックの後打ちやサンバのシンコペーション(拍子の強弱を逆転させたり変化させたりしたリズム)などの(ア)を捉え、(ウ)を中心に、リズムに乗って全身で弾んで踊ったり、動きに変化を付けて踊ったり、友達と関わり合って踊ったりすること。

- ① (ア) 文化的特性 (イ) 計画的 (ウ) 下肢(脚)
- ② (ア) リズムの特徴 (イ) 即興的 (ウ) ヘソ(体幹部)
- ③ (ア) 文化的特性 (イ) 即興的 (ウ) 下肢(脚)
- ④ (ア) リズムの特徴 (イ) 計画的 (ウ) 下肢(脚)
- ⑤ (ア) 文化的特性 (イ) 計画的 (ウ) ヘソ(体幹部)

60

- (3) 次の文章は、「小学校学習指導要領解説 体育編」(平成29年7月 文部科学省)における「第2章 体育科の目標及び内容 第2節 各学年の目標及び内容 [第5学年及び第6学年] 2 内容 G 保健 (2) けがの防止」に関する記述の一部である。(ア)～(ウ)にあてはまる語句の適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

けがの防止については、けがの(ア)について理解できるようにする必要がある。また、けがが発生したときには、その症状の悪化を防ぐために速やかに手当ができるようにする必要がある。さらに、危険を予測し回避する方法を考え、それらを表現できるようにする必要がある。

このため、本内容は、交通事故や(イ)などを取り上げ、けがの起こり方とその防止、けがの悪化を防ぐための(ウ)などの知識及びけがの手当の技能と、けがの防止に関する課題を解決するための思考力、判断力、表現力などを中心として構成している。

- | | | |
|------------------|----------------|-----------|
| ① (ア) 発生要因や防止の方法 | (イ) 自然災害 | (ウ) 簡単な手当 |
| ② (ア) 応急手当の知識 | (イ) 身の回りの生活の危険 | (ウ) 十分な手当 |
| ③ (ア) 応急手当の知識 | (イ) 自然災害 | (ウ) 十分な手当 |
| ④ (ア) 発生要因や防止の方法 | (イ) 身の回りの生活の危険 | (ウ) 簡単な手当 |
| ⑤ (ア) 応急手当の知識 | (イ) 自然災害 | (ウ) 簡単な手当 |

【13】 次の問いに答えよ。

- (1) 食品を栄養素の働きにより「主に体をつくるもとになる食品」「主に体の調子を整えるもとになる食品」「主にエネルギーのもとになる食品」の次の表の3つのグループに分けたとき、それぞれのグループとそれにあてはまる食品の適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

	主に体をつくる もとになる食品	主に体の調子を整える もとになる食品	主にエネルギーの もとになる食品
①	らっかせい	しいたけ	うどん
②	卵	りんご	ケーキ
③	牛乳	納豆	ご飯
④	いわし	ピーマン	牛肉
⑤	パン	ヨーグルト	じゃがいも

62

- (2) みそを使った郷土料理と都道府県名の適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- | | | | |
|-----------|----------|-----------|----------|
| ① 冷や汁－宮崎県 | こいこく－長野県 | けんさ焼き－新潟県 | ほうとう－山梨県 |
| ② 冷や汁－新潟県 | こいこく－宮崎県 | けんさ焼き－山梨県 | ほうとう－長野県 |
| ③ 冷や汁－宮崎県 | こいこく－山梨県 | けんさ焼き－長野県 | ほうとう－新潟県 |
| ④ 冷や汁－新潟県 | こいこく－山梨県 | けんさ焼き－宮崎県 | ほうとう－長野県 |
| ⑤ 冷や汁－宮崎県 | こいこく－新潟県 | けんさ焼き－長野県 | ほうとう－山梨県 |

63

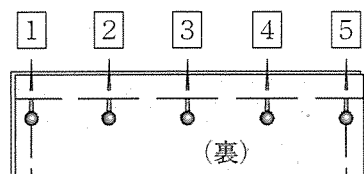
(3) 快適な住まいでの過ごし方に関する説明として適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① ストープやオイルヒーター等は、窓の下や窓の前に置くと、窓面で冷やされた空気が部屋の下部にたまるのを防ぎ、効率よく暖めることができる。また、エアコンは風向きを下にして、サーキュレーターを上に向けることで、部屋の空気をかき混ぜ効率よく暖めることができる。
- ② 寒い季節の住まいでは、汚れた冷たい空気は下に下がる。窓を少し開けておくだけでも、窓の上部から新鮮な空気が入り、下部から汚れた空気が出るので、換気ができる。
- ③ 住まいの中に日光をとり入れ、室内を明るくすることを採光といい、電灯などの照明器具で明るくすることを照明という。日光には、部屋の中を明るく暖かくするだけでなく殺菌をする効果もあるため、効果的に日光を利用して快適に過ごせるようにする。
- ④ 音は空気や壁、床等が振動して伝わるため、厚手のカーテンやカーペットを利用したり、窓を閉めたりして振動が伝わりにくい工夫をすることで快適に過ごせるようになる。
- ⑤ 生活をしていると部屋が汚れたり、ごみが出たりする。また、ほこりや汚れが多いとダニやカビが増え、ぜんそくやアレルギーの原因になることもある。したがって、掃除は健康に気持ちよく暮らすために必要な仕事である。

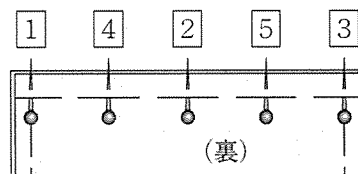
64

(4) まち針をとめる順序として、適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

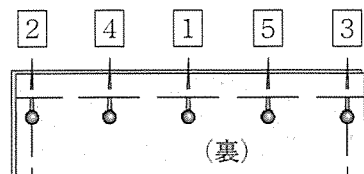
①



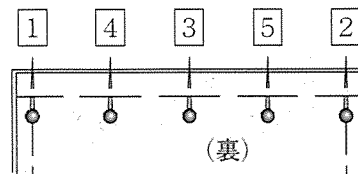
②



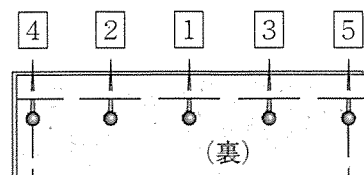
③



④



⑤



65

【14】「小学校学習指導要領」（平成29年3月 文部科学省）から外国語・外国語活動について、次の問いに答えよ。

- (1) 次の文は、「第2章 各教科 第10節 外国語 第1 目標」について示している。(ア)～(オ)にあてはまる適切な語句の組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。ただし、()の同じ記号には、同じ語句が入るものとする。

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの(ア)を通して、コミュニケーションを図る(イ)となる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 外国語の(ウ)や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語との違いに気付き、これらの知識を理解するとともに、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けるようにする。
- (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、(エ)について、聞いたり話したりするとともに、(ウ)で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。
- (3) 外国語の背景にある(オ)に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

- | | | | | |
|------------|--------|--------|--------------|--------|
| ① (ア) 言語活動 | (イ) 素地 | (ウ) 発音 | (エ) 日常的な話題 | (オ) 歴史 |
| ② (ア) 言語活動 | (イ) 基礎 | (ウ) 発音 | (エ) 日常的な話題 | (オ) 文化 |
| ③ (ア) 指導 | (イ) 素地 | (ウ) 音声 | (エ) 日常的な話題 | (オ) 文化 |
| ④ (ア) 言語活動 | (イ) 基礎 | (ウ) 音声 | (エ) 身近で簡単な事柄 | (オ) 文化 |
| ⑤ (ア) 指導 | (イ) 基礎 | (ウ) 音声 | (エ) 身近で簡単な事柄 | (オ) 歴史 |

(2) 「第4章 外国語活動 第2 各言語の目標及び内容等 英語 2 内容」〔第3学年及び第4学年〕について適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 自分の好き嫌いや、欲しい物などについて、人前で実物やイラスト、写真などを見せながら話す活動。
- ② 自分や相手の好み及び欲しい物などについて、簡単な質問をしたり質問に答えたりする活動。
- ③ 文字の読み方が発音されるのを聞いて、活字体で書かれた文字と結び付ける活動。
- ④ 自分のことや身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を使って、相手に配慮しながら、伝え合うこと。
- ⑤ 相手に伝えるなどの目的をもって、身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句を書き写す活動。

【15】 英文を読んで、次の問いに答えよ。

(1) Read the following dialogue and answer the question below.

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

(Question) Choose the most appropriate phrase for (a) from the four options below.

- ① Take your time.
- ② Forget it.
- ③ Take mine.
- ④ Help yourself.

(2) Read the following passage and answer the question below.

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

(Question) Choose the statement which best corresponds to the above passage.

- ① In this passage, the popular song "Twinkle, twinkle, little star" is used as an example of how nursery rhymes teach grammar.
- ② The repeated sound patterns in nursery rhymes encourage children to recognize and produce language more effectively.
- ③ When children change the lyrics of nursery rhymes, their parents or nursery school teachers should stop them from singing.
- ④ Nursery rhymes are old poems that are no longer useful for young children's parents or nursery school teachers.

(3) Read the following passage and answer the questions below.

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

(ア) Choose the most appropriate word for (A) from the words below.

- ① vocabularies ② levels ③ growth ④ strategies

70

(イ) Choose the most appropriate word for (B) from the words below.

- ① discriminate ② translate ③ pronounce ④ memorize

71

(ウ) Choose the most appropriate word for (C) from the words below.

- ① attitude ② awareness ③ method ④ managing

72

(4) Read the following passage and answer the question below.

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

(Question) Choose the most appropriate title for the passage above.

- ① Training Teachers to Use Self- and Peer Assessment in the Classroom
- ② Challenges of Self- and Peer Assessment in Primary English Education
- ③ Support for Children's Reflection on Their Learning : Introducing Self- and Peer Assessment
- ④ Empirical Studies on Self- and Peer Assessment : Comparing Different School Cultures in Asia